

公表日
令和元年 6月21日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成31年度球磨川水系防災・減災対策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 安原 達 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	令和元年 6月21日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	19,910,000円(税込み)
予 定 價 格	19,943,000円(税込み)
随意契約によるとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	八代河川国道事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和元年 6月22日
履行期間(至)	令和2年 3月13日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成31年度球磨川水系防災・減災対策検討業務

2. 履行場所 八代河川国道事務所

3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：(092)432-8000

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画に基づき球磨川流域の防災・減災に係る取組を推進するため、防災教育の推進に向けた取組や排水計画に関する取組及びタイムラインに関する取組について、計画立案・作成及び検討会等の運用支援を行うものである。

2) 業務の内容

水防災河川学習プログラム作成	1式
排水計画立案	1式
タイムライン計画立案	1式
タイムライン検討会等運用支援	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「予定技術者の経験及び能力」及び「実施方針・実施フロー・工程表・その他」は最も優れた評価であり、かつ、特定テーマ1の「水防災河川学習プログラムを検討する上での留意点」に対する技術提案における「的確性」、特定テーマ2の「大規模浸水発生時の排水ポンプ車等による排水計画を立案する上での留意点」に対する技術提案における「的確性」「実現性」について優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 調査課長